

京都大学医学部附属病院
総合臨床教育・研修センター

医療者のための臨床研究学習プログラム CLinician investigator's Program (CLiP)

平成 28 (2016) 年度
前期コースワーク一覧



医療者のための臨床研究学習プログラム『CLiP』は続く



CLiP プログラムディレクター
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻長
医療疫学分野 教授
福原 俊一

医療者のための臨床研究学習プログラム『CLiP』が開講して、早3年が経過しました。

臨床研究のリテラシー並びにコア・コンピテンシーの普及は、京都大学医学部附属病院が質の高い臨床研究を数多く発信するために不可欠なものです。この CLiP は、臨床研究中核病院整備事業の教育事業の一環として、これまで多くの京大病院や医学研究科、さらには京都大学関係病院の先生方のご理解とご協力に支えられ継続してまいりました。なにより、3年間で約 1300 名の医療者の方々に CLiP を受講いただけたことは、臨床研究教育への高いニーズを如実に示しているものであり、我々もそれに応えるべくこれからも努力を継続していく所存です。

臨床研究を通じて医療者を元気にし、京大病院における臨床研究を少しでも発展させたい…このような思いの元、3年間我々は CLiP のプログラムを継続してまいりました。本年度も戴いたご意見やご感想を元に科目内容の改善を行いました。全般として、高い満足度や勇気づけられる自由意見を戴いております。もちろん、要改善点もご指摘頂いておりますので、今後の更なる向上に活用してまいります。

本年度から、CLiP の実施主体は、京大病院内 総合臨床教育・研修センターの下に新設された「臨床研究教育・研修部」へと移行しました。これを機会に、CLiP の対象は全国の医療者（CLiP Extension）、企業（iCLiP）へと拡大します。もちろん、今後も京大病院・京大関係病院の臨床研究の発展のため、貢献したいという気持ちに変わりはございませんので、引き続き CLiP の活動へのご支援をよろしくお願いいたします。この CLiP のコースのデザインと構築、実践、運営に多大な貢献をした山本洋介准教授、福間真悟准教授、また臨床試験入門セミナーの講義にご協力いただきました、武藤学教授、中山健夫教授、古川壽亮教授、川上浩司教授、田中司朗准教授に心より感謝申し上げます。そして受講登録、準備、ウェブサイトの管理を一手に担ってくれた三島充晴氏に心より感謝申し上げます。最後になりましたが、このような機会を与えていただきました稲垣暢也病院長、上本伸二医学研究科長、松田秀一センター長に深謝申し上げます。

目 次

本プログラムの到達達成目標.....	1
本プログラムの対象者.....	1
本プログラムの受講申し込み方法.....	1
本プログラムの受講ルール.....	1
開講スケジュール.....	2
前期コースワークの紹介.....	3
CLiP01 臨床研究デザインセミナー.....	3
CLiP02 臨床研究解析セミナー.....	5
CLiP03 臨床研究解析ハンズオン.....	7

1. 本プログラムの到達達成目標

臨床研究の計画策定や実施に必要な

- ・ リテラシー（基本概念・知識）の習得
- ・ コア・コンピテンシー（技法）の習得

2. 本プログラムの対象者

京大病院ならびに関係病院に勤務する医療職（医師・歯科医師・看護師・薬剤師ほか全ての医療専門職を含む）を優先します。

- ・ 大学院生には、MCR コース、及び社会健康医学コースの受講を推奨します。
（人数に余裕のある場合には CLiP への受講を認めます）
- ・ すでに前年度履修済みの方もご応募いただけます。
（人数に余裕のない場合には事務局で選考させていただく場合があります）

3. 受講登録方法

- ・ CLiP の全コースは、特別セミナーを除き事前登録制です。
- ・ 申込みは下記ウェブサイトから行ってください。
<http://www.clip.ac/application/>
- ・ 本年度前期は、オンライン学習でのコースワークを提供いたします
後期には、従来型の講義も開講する予定です（追って案内します）
- ・ 定められた期日内にビデオを閲覧し、その後質問やミニクイズへの回答を行っていただく形での遠隔学習となります
- ・ 前期では、3 コース（CLiP01～CLiP03）の申込みを受け付けています
 - CLiP01 の申込期日は **5 月末日** です
 - CLiP02～CLiP03 の申込期日は **5 月末日** **6 月 18 日** です
- ・ 定員制のコースワークでは、定員を超過した場合には、事務局で受講者を選考する場合がございます。あらかじめご了承ください。

4. 本プログラムの受講ルール

- ・ なりすましによる受講、パスワードの不正使用、動画コンテンツのダウンロードや無断複製等はかたくお断りいたします。万一これらが発覚した場合には、診療科や部局レベル（関係病院において病院単位）での受講許可を取り消しますのでご注意ください。
- ・ 各コースとも、規定の視聴回数を満たす必要があります。ご確認ください。
- ・ 課題やミニクイズの提出が求められます。
- ・ 各コースにおいて規定要件を満たせば、修了証を授与します。
- ・ 講義風景の写真を撮影します。ご了承ください。

5. 前期開講スケジュール概要

	5	6	7	8	9	10
臨床研究 デザインセミナー		●	●	●	●	●
臨床研究 解析セミナー		●	●	●	●	
臨床研究 解析ハンズオン			●	●	●	

6. 前期コースワークの紹介

総合臨床教育・研修センター
CLiP（医療者のための臨床研究学習プログラム）

CLiP01

臨床研究デザインセミナー

対象：京大病院・関係病院 医療職

開催月：	6・7・8・9・10月（スケジュール参照）
担当教員：	福原俊一（社会健康医学系専攻 医療疫学/MCR コース） 福間真悟（総合臨床教育・研修センター） 山本洋介（社会健康医学系専攻 医療疫学）
連絡先：	下記のウェブサイト内の申請フォームよりお申し込み下さい。 http://www.clip.ac/application/
難易度：	基礎レベル
参加要件：	全8回中5回以上視聴し、課題やミニクイズの提出をすること。 ※事前登録されていない方は、視聴できません
募集人数：	定員制 超過した場合には、事務局で選考することがあります。

【スケジュール】		視聴期間
第1回	はじめに 臨床研究デザイン・7つのステップ	6月14日 ～ 6月27日
第2回	疑問をリサーチ・クエスチョンに構造化する	6月28日 ～ 7月11日
第3回	疑問をモデル化する	7月12日 ～ 7月25日
第4回	測定をデザインする	7月26日 ～ 8月8日
第5回	研究デザインの「型」を選ぶ	8月9日 ～ 8月22日
第6回	存在・発生・効果の指標	8月23日 ～ 9月5日
第7回	比較の質を落とす原因	9月6日 ～ 9月19日
第8回	比較の質を高める	9月20日 ～ 10月3日

I. 本セミナーの概要

- ・ このセミナーでは、研究プロトコルを作成する上で重要な研究デザインについて学ぶ。
- ・ リサーチ・クエスションの実例を用いて、研究計画書完成までの7つのステップを概観する。
- ・ 期間限定のビデオ視聴による学習、ならびに受講後のクイズや質疑応答などを取り入れ学習効果を高めている。

II. 本セミナー終了時までには習得が期待できること

- ・ 自身のリサーチ・クエスションから研究計画を作成できる。
- ・ 臨床研究論文の解釈を適切に行える。

III. 本セミナーでの学習方法

- ・ ビデオ視聴、クイズ、質疑応答

IV. 参考図書（必須ではありません）

- ・ 福原俊一．「臨床研究の道標-7つのステップで学ぶ研究デザイン」
NPO 法人健康医療評価研究機構（iHope）2013 年（京大医学図書館に寄贈済）

V. 応募先

- ・ 希望者は、左記のウェブサイトよりお申込み下さい。
後日改めて、参加の可否をご連絡いたします。

総合臨床教育・研修センター
CLiP（医療者のための臨床研究学習プログラム）

CLiP02
臨床研究解析セミナー

対象：京大病院・関係病院 医療職

開催月：	6・7・8・9月（スケジュール参照）
担当教員：	山本洋介（社会健康医学系専攻 医療疫学） 福岡真悟（総合臨床教育・研修センター）
連絡先：	下記のウェブサイト内の申請フォームよりお申し込み下さい。 http://www.clip.ac/application/
難易度：	中級レベル
参加要件：	1. 臨床研究デザインセミナーを履修し、既定の回数以上視聴すること。 2. 全7回中5回以上視聴し、課題やミニクイズの提出をすること。 ※事前登録されていない方は、視聴できません
募集人数：	定員制 超過した場合には、事務局で選考することがあります。

【スケジュール】	視聴期間
第 1 回 記述統計	6月28日 ～ 7月11日
第 2 回 連続変数の比較	7月5日 ～ 7月18日
第 3 回 カテゴリ変数の比較	7月12日 ～ 7月25日
第 4 回 相関と回帰・線形回帰分析	7月19日 ～ 8月1日
第 5 回 ロジスティック回帰分析	7月26日 ～ 8月8日
第 6 回 生存時間解析	8月9日 ～ 8月22日
第 7 回 サンプルサイズの設計	8月23日 ～ 9月5日

I. 本セミナーの概要

- ・ このセミナーでは、具体的な臨床研究において用いられた解析方法を紹介する。
- ・ 各回のテーマは基本的に次回以降の CLiP03 臨床研究解析ハンズオンに対応させ、実践的な学習を進める。ただし内容によっては対応しない場合もある。
- ・ 期間限定のビデオ視聴による学習、ならびに受講後のクイズや質疑応答などを取り入れ学習効果を高めている。

II. 本セミナー終了時までには習得が期待できること

- ・ 研究デザインに対応した適切な解析方法を選択できる。
- ・ 統計的手法の使用方法だけでなく、結果の解釈を適切に行える。

III. 本セミナーでの学習方法

- ・ ビデオ視聴、クイズ、質疑応答

IV. 応募先

- ・ 希望者は、左記のウェブサイトよりお申込み下さい。
後日改めて、参加の可否をご連絡いたします。

総合臨床教育・研修センター
CLiP（医療者のための臨床研究学習プログラム）

CLiP03
臨床研究解析ハンズオン

対象：京大病院・関係病院 医療職

開催月：	7・8・9月（スケジュール参照）
担当教員：	山本洋介（社会健康医学系専攻 医療疫学） 福岡真悟（総合臨床教育・研修センター）
連絡先：	下記のウェブサイト内の申請フォームよりお申し込み下さい。 http://www.clip.ac/application/
難易度：	中級レベル
参加要件：	1. 臨床研究デザインセミナー、ならびに臨床研究解析セミナーをともに履修し、既定の回数以上視聴すること。 2. 全7回中5回以上視聴し、課題やミニクイズの提出をすること。 3. Stataを購入するか、講習会用無料ライセンスを自らのPCにインストールすること（後日案内、終了後の使用にはStataの購入が必要） ※事前登録されていない方は、視聴できません
募集人数：	定員制 超過した場合には、事務局で選考することがあります。

【スケジュール】	視聴期間
第1回 統計ソフトの基本的な使い方	7月5日 ～ 7月18日
第2回 連続変数の検定と推定	7月12日 ～ 7月25日
第3回 カテゴリ変数の検定と推定	7月19日 ～ 8月1日
第4回 相関と回帰	7月26日 ～ 8月8日
第5回 線形回帰分析	8月2日 ～ 8月15日
第6回 ロジスティック回帰分析	8月16日 ～ 8月29日
第7回 生存時間解析・サンプルサイズの推定	8月23日 ～ 9月5日

I. 臨床研究解析ハンズオンの概要

- ・ このハンズオンでは、統計解析ソフトウェアの使い方を説明し、臨床研究のデータ解析のさわりを学ぶ。
- ・ 各回のテーマは基本的に CLiP02 臨床研究解析セミナーに対応させ、系統的に学習できるように実習を進める。ただし内容によっては対応しない場合もある。
- ・ 実習の教材として用いるデータセットは、臨床研究の実例データを可能な限り用いる。
- ・ 期間限定のビデオ視聴による学習、ならびに受講後のクイズや質疑応答などを取り入れ学習効果を高めている。

II. 臨床研究解析ハンズオン終了時までには習得が期待できること

- ・ 統計解析ソフト Stata を用いて基礎的な臨床研究データの解析ができる。
- ・ 解析ソフトの出力結果を正確に解釈する。

III. 臨床研究解析ハンズオンでの学習方法

- ・ ビデオ視聴、クイズ、質疑応答

IV. 参考図書（必須ではありません）

- ・ 東 尚弘、林野泰明、杉岡 隆、山本洋介. 「臨床研究のための Stata マニュアル」
認定 NPO 法人健康医療評価研究機構 (iHope) 2010 年（京大医学図書館に寄贈済）

V. 応募先

- ・ 希望者は、左記のウェブサイトよりお申込み下さい。
後日改めて、参加の可否をご連絡いたします。